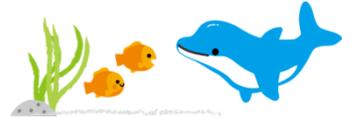




8月新着図書案内

上・中旬版



富山中部高校図書館



晩節の研究
偉人・賢人の「その後」
河合 敦 著

「崇り」に慄き死んでいった藤原道長。勘違いで殺人を犯して獄死した平賀源内。有能な成功者である彼らはなぜ“晩節を汚す”ことになったのか？ 30人の偉人たちの知られざる末路を繙き「人生の本質」を追求する。



科学捜査
図解 証拠は語る！ “真実”へ導く！
山崎 昭 監修

科学捜査は驚くほど進化している。血液や指紋・DNA鑑定、顔認証システム等の画像解析やインターネットを駆使した情報分析……。現在、犯罪捜査の主流となっている「科学捜査」の手法を、写真や図表を交えてわかりやすく紹介する。



リアルサイズ古生物図鑑
中生代編
土屋 健 著

大人が楽しめる、超リアルなビジュアルブックの第2弾！ 中生代編では、三畳紀、ジュラ紀、白亜紀の3地質年代を生きた生物から100種以上をピックアップ。ペットとして飼われている海棲の爬虫類アトポデントゥス・ユニクス、ツーリングの仲間に最適なガリミムス・ブッラタス……。古生物をリアルなイラストで再現し、現代景色に配置した図鑑。前作『古生代編』もあわせてどうぞ。



教養としての将棋
おとなのための「盤外講座」
梅原 猛・羽生 義治・尾本 恵市 著

将棋はなぜ世界でオンリーワンのゲームなのか？ 将棋はどのようにして生まれたのか？ 将棋はなぜ人を夢中にさせるのか？ わが国を代表する哲学者と将棋界のスーパースター、そして将棋を盤外で探求する識者たちが解き明かす日本文化としての将棋の謎。将棋を指さずに将棋を知りたい人(=「観るファン」)のための本格的将棋ガイド。

ぼくたちが
選べなかった
ことを、
選びなおす
ために。

幡野広志

ぼくたちが選べなかったことを、 選びなおすために。 幡野 広志 著

自分の人生を生きろ。写真家で猟師のぼくは、34歳の時に治らないがんの告知を受けた。後悔はない。それは、すべてを自分で選んできたからだ。家族、仕事、お金、そして生と死。選ぶことから人生は始まる——。2017年12月、自身のブログで余命3年のがんであることを公表。著者と一緒に「生きること」を見つめ直すきっかけになる一冊。

図書館からのお知らせ

8月1日～18日まで
閉館します。
本の返却は
ブックポストに
お願いします。